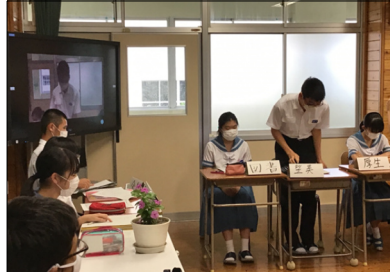


生徒会スローガン「不易流行」



桜山中便り

初のビデオ会議形式による生徒総会を実施



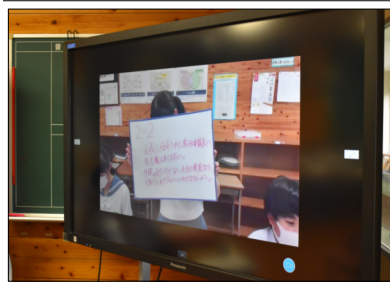
生徒総会に向け、生徒会執行部は臨時休校中から動き始めました。例年通りの生徒総会とはいかず、執行部の生徒たちはとても苦勞したと思います。

学校再開後は、朝早くからの連絡会、休み時間にも担当の先生と打ち合わせ、放課後は資料作りやリハーサルと、忙しい中でも上手に時間を作って働く姿には感心しました。生徒たちの成長ぶりも頼もしく感じたところです。

生徒会スローガン「不易流行」。かつて実施したことのないビデオ会議による生徒総会に取り組み、成功させたことは、大きな大きな成果だと思います。

今後、執行部を中心に、全校生徒が～想像する未来から創造する未来へ～を胸に、新たなことにチャレンジしていく姿を期待しています。

(生徒会担当 石村 啓士郎)



学校教育目標
「個人の尊厳を重んじ、心豊かで、心身ともにたくましく、21世紀を生き抜く生徒の育成」

平成14年度以来の規約改正も承認

7月9日、生徒総会が初のビデオ会議形式で開催されました。生徒会スローガン、年間計画、生徒会規約改正と3つの議案が提案され承認されました。

今年度の生徒会スローガンとして「不易流行」サブテーマ「想像する未来から創造する未来へ」が承認され、今後も益々生徒会のチャレンジが期待されます。生徒会の皆さんが先輩たちが築いてきた伝統を受け継ぎながら、変化を恐れずさらに学校を良くしていくこととする気持ちが伝わってくるスローガンです。

今回の規約改正では、委員会の見直しが行われ、厚生委員会と文化委員会が統合され新たに文化委員会として活動します。生徒数が減少する中、自分たちの生徒会活動を見直し、どのような委員会が必要かを生徒会の皆さんが承認されました。

平成14年度に規約が改正されて以来なので、実に18年ぶりの規約改正となります。

今回の規約改正では、委員会の見直しが行われ、厚生委員会と文化委員会が統合され新たに文化委員会として活動します。生徒数が減少する中、自分たちの生徒会活動を見直し、どのような委員会が必要かを生徒会の皆さんが承認されました。

平成14年度に規約が改正されて以来なので、実に18年ぶりの規約改正となります。

んが意見を出し合い提案をしてくれました。

なお、改正の適用は、2学期の新生徒会の発足時となります。現生徒会の皆さんが次の生徒会のために規約を改正したともいえます。

アフタースクールもスタート

7月7日より退職された校長先生方を講師としてお迎えし、アフタースクールが今年度もスタートしました。

今年度は、本校職員に

よる桜山塾も実施し学力充実に努めています。

年度途中からの参加も可能なので、参加希望がありましたら各担任へご連絡ください。



あしがき

11日と12日の2日間、ボランティア活動で人吉市に行ってきました。被害の状況は、報道で存じのこと思えます。

13日から学校を再開させていると聞いていますが、教科書や制服、体操服等も被害にあい、どうしたらいいのかとの声を聞いてきたところです。

災害等が発生した場合、状況により桜山中にも避難所が開設されます。

来年4月の防災の日には、桜山中学校を会場として避難訓練が実施される予定となっています。

新型コロナウイルス感染症対策もあり訓練や避難所の運営も解決すべき課題が多いようです。



学校便り等ホームページにも掲載しておりますので、ご覧いただければありがたいです。その他の情報も発信しています。

(QRコード)